

1. ご挨拶

当社は、自動車のデザイン検討用モデルのほか、組み立て確認モデル、試作用プレス型モデル、各種品質保証用ゲージなど細かな部品からフルスケールモックアップまで、各種の材料を用いた様々なモデルの試作が主な業務です。

最新鋭のCAD/CAMに連動されたNC機と、職人による伝統の手加工技術の調和で、クォリティーの高い製品を生み出しています。

また地球環境への配慮し事業活動での省エネルギー、資源の有効利用を推進します。

2. 会社概要

- 商号 株式会社杉浦木型製作所
- 代表者 代表取締役 杉浦 充亨
- 資本金 1,200万円
- 所在地 本社・工場 〒473-0933
愛知県豊田市高岡町東浦 45
TEL (0565) 51-1001
FAX (0565) 53-6700
デザイン開発センター 〒437-0904
愛知県豊田市中町西中根 32番1



本社・工場

- 環境担当 環境管理責任者
(兼) 代表取締役 杉浦 充亨
環境管理事務局
情報処理部 CAD開発課 丹羽 健介
TEL (0565) 51-1001
e-mail niwa@sugiura-kigata.com



デザイン開発センター

- 事業内容 木型及び樹脂モデルの設計・製造
- 事業規模 売上高 6億円(2019年度)
従業員数 45名
床面積 本社・工場 3,700 m² デザイン開発センター 1,710 m²

- 認証範囲 2018年度(認証登録時)の範囲 本社・工場
2022年度の範囲(予定) 全事業所(本社・工場、デザイン開発センター)

- 沿革 1956年4月 (昭和31年4月) 杉浦木型製作所(個人)発足
1971年6月 (昭和46年6月) (株)杉浦木型製作所として法人化
1976年 トヨタ自動車工業(当時)と取引開始
1981年 NC機、自動プログラミングシステム 導入
1985年 CAD/CAM 導入
1990年 新社屋完成 大型NC機2台(うち1台大型5軸加工機)増設
1991年~1996年 NC機、CAD/CAM、など設備増設
1997年 NC機 14台(5軸加工機4台)、CAD/CAM 14台
2001年 NC機 2台 増設
2002年 NC機 5台 増設、DEPO-CAM 2台 導入
2003年 NC機 2台 増設、CATIA-V5 導入
2004年 DEPO-CAM 2台 増設
2005年~2006年 CADCEUS 6台 導入
2006年 NC機 22台(5軸加工機4台)、CAD/CAM 36台
2008年4月 ISO14001:2009年版 認証取得
2012年~2013年 CATIAトヨタカスタマイズ 6台 導入
2014年 NC機 3台 増設
2015年 旋盤機 導入
2017年 ISO14001:2015年版 更新 デザイン開発センター完成
2018年 工業ミシン 2台 導入
2019年2月 エコアクション21 本社・工場 認証取得